

安全安心なまちづくり

近年、犯罪の手の届く高度化・多様化が大きな社会問題となっております。

本市でも、昨年の連続不審火事件や未解決となつている凶悪事件など私たちの生活を大いに脅かす事件が発生しています。これらの犯罪を防ぐには、警察だけでなく、行政、市民、事業所、関係団体などが連携して、「犯罪

の発生しにくい地域づくり」を積極的に推進していかなければなりません。

本市ではこれまでも、防犯に関する情報を配信する防犯情報メールマガジンや青色回転灯装備車による夜間パトロールなど防犯対策を積極的に進めてきました。今年は更に、パトロールの実施日数・時間を拡大するほか、新たに公共の場所などへの防犯カメラ設置モデル事業を行います。

全国的にも防犯意識が高まり、商店街や駅周辺などで防犯カメラの設置が進んでいます。しかし、一般に防犯カメラは、犯罪の未然防止や犯人検挙など一定の効果があると認められる一方、プライバシーを侵害する恐れもあります。実施にあたっては、十分な検討を行ったうえで学区を選定し、適切な設置・運用を図っていきます。市民の皆さんのご理解・ご協力をお願いします。

市長室より

Next!
岡崎
次の新しい おかざき



岡崎市長
内田 康宏